



7月19日 木



「ホロカル」命名者 番坂 思唯くんへ 感謝状贈呈



募集していた幌延町移住情報PR支援センターの愛称が「ホロカル」に決定し、命名した番坂 思唯くんへ、7月19日、野々村町長から感謝状および副賞を贈呈しました。

認定こども園・問寒別へき地保育所の子どもたちと町内各学校の児童・生徒から応募のあった中から3案まで絞り込んで投票を行った結果、全投票数127票のうち、「ホロカル」が最多の74票を獲得しました。

▶ 番坂 思唯くん(写真中央)



7月16日 日



ダウン・ザ・テッシ-オ-ペツ スペシャル2018



天塩川100マイル国際カヌーツーリング「ダウン・ザ・テッシ-オ-ペツ スペシャル2018」が開催されました。7月14日の名寄市「名寄大橋」から、7月17日の天塩町「天塩川河川公園」までの雄大な天塩川のコースを、荒天により一部中止となった区間もありましたが、たくさんのカヌー愛好者が楽しみました。

16日は、新問寒別大橋付近で昼食休憩を取った後、この日のゴール地点である天塩大橋まで下り、翌17日に天塩大橋をスタートしました。



7月21日 日



おもしろ科学館 2018 in ほろのべ



今年も総合体育館と第2会場の幌延深地層研究センター「ゆめ地創館」で、「おもしろ科学館」が開催されました。今年は体験型のアトラクションが多く用意され、メイン会場の総合体育館では、7メートルの巨大空気砲が撃てる「実験ラボI」や、恐竜ロボットが作れたり、恐竜の足音を体感したりできる「恐竜ロボットラボ」などのアトラクションのほか、サイエンスショーなどの催しものがたくさんあり、子どもたちは大興奮でした。ゆめ地創館では恒例の缶バッジ作りのほか、万華鏡や万華鏡の映像を制作できる「万華鏡ラボII」、大人に人気のエコカー試乗会などが行われました。21日のイベント終了後には屋外でサイエンスビアガーデンが開催され、ステージではサイエンス大カラオケ大会が行われました。



7月22日 月